

平成28年度公立大学法人奈良県立大学
複写サービス契約
入札説明書等

目 次

- | | | |
|---|-------------|-----------|
| 1 | 入札説明書 | P1 ~ P4 |
| 2 | 別紙様式 (1~7) | P5 ~ P11 |
| 3 | 入札仕様書・機器仕様書 | P12 ~ P13 |

奈良県奈良市船橋町10番地
公立大学法人奈良県立大学総務課

入 札 説 明 書

公立大学法人奈良県立大学（以下「法人」という。）が提供を受ける役務に係る入札公告に基づく一般競争入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとします。

1 公告日 平成28年2月17日（水）

2 競争入札に付する調達の内容

(1) 入札の名称

平成28年度公立大学法人奈良県立大学複写サービス契約

(2) 入札物件の数量及び特質

平成28年度公立大学法人奈良県立大学複写サービス契約一式

(3) 契約期間

平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

(4) 納入場所

奈良県奈良市船橋町10番地 公立大学法人奈良県立大学

(5) 入札方法

入札は、1枚当たりの単価（小数点以下2桁まで記載）で行います。落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額をもって落札価格としますので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約単価の108分の100に相当する金額を入札書に記載してください。

3 競争入札に参加する者に必要な資格

次に掲げる(1)から(8)まですべてに該当する者がこの入札に参加することができます。

(1) 奈良県における「物品購入等に係る競争入札参加資格等に関する規程」に基づく、奈良県競争入札参加者名簿（平成28年1月1日現在）に主たる営業種目がB1のオフィス用品で登録している者であること。

(2) 公立大学法人奈良県立大学契約規則（以下「規則」といいます。）第2条第1項又は第2項の規定に該当しない者であること。

(3) 「奈良県物品購入等の契約に係る入札参加停止等措置要領」による入札参加停止又は入札参加保留の措置期間中でない者であること。

(4) 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定による更正手続開始の申立て（同法附則第2条の規定によりなお従前の例によることとされる更正事件（以下「旧更正事件」といいます。）に係る同法による改正前の会社更生法（昭和27年法律第172号。以下「旧法」といいます。）第30条に規定する更正手続開始の申立てを含みます。）をしていない者又は申立てをなされていない者であること。

ただし、会社更生法に基づく更正手続開始の決定（旧更正事件に係る旧法に基づく更正手続開始の決定を含みます。）を受けた者については、更正手続開始の申立てをしなかった者又は申立てをなされなかった者とみなします。

(5) 平成12年3月31日以前に民事再生法（平成11年法律第225号）附則第2条の規定による廃止前の和議法（大正11年法律第72号）第12条第1項の規定による和議開始の申立てをしていない者であること。

(6) 平成12年4月1日以後に民事再生法第21条に規定する再生手続開始の申立てをしていない者又は申立てをなされていない者であること。ただし、同法に基づく再生手続開始の決定を受けた者であっても、再生計画の認可の決定を受けた場合は、再生手続開始の申立てをしなかった者又は申立てをなされなかった者とみなします。

(7) 奈良県暴力団排除条例（平成23年3月奈良県条例第35号）第6条に規定する、暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者に該当しない者であること。

(8) 入札仕様書で示す複写サービスを提供できる機器を確実に納入でき、かつ当該機器に関し、迅速なアフターサービスの体制が整備されていることを確約できる者であること。

4 入札説明書等の交付場所等

- (1) 入札説明書・仕様書の交付場所、入札参加者の証明書類の提出場所及び問合せ先
〒630-8258 奈良県奈良市船橋町10番地
電話番号 0742-22-4978
FAX番号 0742-22-4991
公立大学法人奈良県立大学総務課総務係（土曜日、日曜日を除く毎日午前9時から午後5時まで）
- (2) 入札説明書等の交付期間
平成28年2月17日から平成28年2月22日まで（土曜日及び日曜日を除きます。）の午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までを除きます。）とします。
- (3) 入札説明書等に関する質問
入札説明書等に関して質問がある場合は、別紙質疑書により平成28年2月22日（月）午前12時までにFAXで提出してください。質問に関する回答は、平成28年2月25日（木）までに行います。
なお、FAXを送信された際は、FAXを送信後に担当まで必ず確認の電話をしてください。

5 入開札の日時及び場所等

- (1) 入札、開札の日時及び場所
平成28年3月14日（月）午前9時30分
奈良県奈良市船橋町10番地 公立大学法人奈良県立大学 3号館1階 協働サロン
- (2) 入札回数
入札回数は2回を限度とします。1回目の入札において、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がない場合は、直ちに再入札（2回目）を行う場合があります。
- (3) 郵便による入札は行いません。
- (4) 入札保証金は免除します。
- (5) 契約保証金
入札契約の相手方は、契約金額（単価の場合にあつては、公告等で示した予定数量を乗じて得た額）の100分の10に相当する額以上の契約保証金を納付するものとします。
ただし、契約の相手方が規則第22条第2項各号のいずれかに該当する場合（下記①又は②等に該当する場合）は、免除します。
①保険会社との間に法人を被保険者とする履行保証保険契約を締結した者
②過去2年間に国、独立行政法人、地方公共団体又は地方独立行政法人と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上にわたって締結し、かつこれらをすべて誠実に履行した者

6 入札者に要求される事項

この一般競争入札に参加を希望する者は、上記3(8)を証明するに必要な書類を次に示すとおり提出しなければなりません。

なお、入札参加者は、入開札日の前日までの間において、法人から提出書類等に関し説明を求められた場合は、それに応じなければなりません。

- (1) 複写サービスを提供できる機器の適合規格確認について
上記3(8)の証明として、適合規格確認書を下記(4)で示す提出期日までに提出してください。
- (2) 納入（供給）証明について
上記(1)で示す適合規格確認を行う物品等が、確実に納入できるメーカーの納入（供給）証明書（1部）又はメーカー代理店証明（直近3ヶ月以内のもの、コピー不可）を、下記(4)で示す提出期日までに提出してください。
- (3) 保守（アフターサービス）に関する確約書について
上記(1)で示す物品等を、契約履行後は迅速なアフターサービスの体制が整備されていると認められる書類（その具体的方策等を明記した確約書）を、下記(4)で示す提出期日までに提出してください。
- (4) 提出期日等
提出期日 平成28年2月25日（木）午後5時まで

提出場所 公立大学法人奈良県立大学総務課総務係
(提出書類に対する確認において書類の再提出を指示された場合は、調整期日までに再提出を行ってください。)

調整期日 平成28年3月3日(木) 午前12時まで

- (5) (1)、(2)及び(3)の提出書類に基づき上記3(8)に該当すると認められ、かつ上記3(1)から(7)の規定を満たす者を入札参加者とします。
上記3(8)に該当するかを含め入札に参加の可否を、平成28年3月8日(火)までにFAXにより通知します。
- (6) 入札者は、所定の入札用紙を作成し、封をした上、所定の場所及び日時に入札してください。
- (7) 代理人をもって入札する場合は、その委任状を入札と同時に提出してください。
- (8) 入札者は、その提出した入札書を引き換え、変更し、又は取り消すことはできません。

7 入札の無効

次の各号の一に該当する入札は、無効とします。

なお、無効の入札をした者については、再度の入札に加わることはできません。

- (1) 法人の定める入札条件に違反した入札
- (2) 入札書に記名押印を欠く入札
- (3) 入札書の重要な文字の誤脱等により必要な事項を確認できない入札
- (4) 入札書記載の価格を加除訂正した入札
- (5) 同一入札者がなした2以上の入札
- (6) 入札に際して公正な入札の執行を害する行為をなした者の入札
- (7) 虚偽の申請を行った者の入札

8 落札者の決定方法

- (1) 当該入札にあっては最低制限価格を設けていないので、有効な入札書を提出した者であって、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札をした者を落札者とします。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が二人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとします。当該入札者のうちくじを引かない者がいるときは、入札執行事務に関係のない職員にくじを引かせるものとします。
- (3) 落札者となるべき者が、予定価格よりも異常に低い価格をもって入札したときは、当該入札者が参加の条件を満たし、かつ契約の条件を確実に履行できるかを照会するために、当該落札者の決定を保留する場合があります。
- (4) 再度の入札をしても、落札者がいないとき又は落札者が契約を締結しない場合は、随意契約に移行する場合があります。
- (5) 落札決定後、契約締結までの間に、落札者が入札参加資格を失ったり又は指名停止を受けた場合は契約を締結しません。

9 契約書の作成

- (1) 契約書を2通作成し、各自1通保有することとします。
- (2) 契約書の作成に要する費用はすべて落札者の負担とします。

10 契約締結に関する条件

契約締結後、契約者について次のいずれかに該当する事由があると認められるときは、契約を解除することがあります。この場合、契約者は損害賠償金を納付しなければなりません。

- (1) 契約者の役員等(法人にあっては役員(非常勤の者を含む。))、支配人及び支店又は営業所(常時物品購入等契約に関する業務を行う事務所をいう。以下同じ。)の代表者を、個人にあってはその者、支配人及び支店又は営業所の代表者をいう。以下同じ。)が暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」という。)第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)であるとき。
- (2) 暴力団(法第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)又は暴力団員が経営に実質的に関与しているとき。
- (3) 契約者の役員等が、その属する法人、自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で、又は第三者に損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用しているとき。
- (4) 契約者の役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等

直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与しているとき。

- (5) 契約者の役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。
- (6) この契約に係る下請契約又は資材、原材料の購入契約等の契約（以下「下請契約等」という。）にあたって、その相手方が(1)から(5)までのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結したとき。
- (7) この契約に係る下請契約等にあたって、(1)から(5)までのいずれかに該当する者をその相手方としていた場合（(6)に該当する場合を除く。）において、下請契約等の解除を求めたにもかかわらず、それに従わなかったとき。
- (8) この契約の履行にあたって、暴力団又は暴力団員から不当に介入を受けたにもかかわらず、遅滞なくその旨を報告せず、又は警察に届け出なかったとき。

11 その他の事項

- (1) 落札決定後、契約締結までの間に落札者が入札参加資格を失ったり又は入札参加停止を受けた場合は契約を締結しません。
- (2) 入札に参加しようとする者は、関係法令を遵守し、信義誠実の原則を守り県民の信頼を失うことのないよう注意してください。

(別紙様式1)

公立大学法人奈良県立大学総務課総務係あて
FAX 0742-22-4991

(質疑書)

| | |
|----|----------------------------------|
| 番号 | 入札物件名：平成28年度公立大学法人奈良県立大学複写サービス契約 |
| | 質 問 事 項 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

平成 年 月 日

発信者：
担 当：
TEL：
FAX：

(別紙様式2)

適合規格確認書

平成 年 月 日

公立大学法人奈良県立大学理事長 殿

住 所 _____

商号又は名称 _____

代 表 者 名 _____



仕様書で示す複写サービスを提供できる機器として、下記の内容で提出します。

| 参加を希望する 入札物件 | | | |
|-----------------|-------|---------|-----|
| 番号 | メーカー名 | 商品名・品番等 | 規格等 |
| | | | |

- 注) 1 別紙仕様書で示す機器の順に記載するものとします。
2 メーカーのカタログ、技術資料等仕様を証明するものを添付してください。

(別紙様式3)

入札に参加を希望する者
名称

納入（供給）証明書

平成28年度奈良県立大学複写サービス契約における複写サービスを提供できる機器については、別紙入札仕様書に示すスケジュールに従い、

(代理店

をとおして)

確実に納入できることを証明します。

平成 年 月 日

(メーカー)

住 所

名 称

代表者

印

※ 「納入（供給）証明書」は、メーカー発行（代表者（又は支店等の代表者）の印）のものに限ります。（担当者等の証明印は不可）

販売代理店を経由し納入する場合は、販売代理店発行の「納入（供給）証明書」とメーカーから販売代理店へ発行した「納入（供給）証明書」又は販売代理店がメーカーの「販売代理店である証明書」が必要です。

(別紙様式4)

保守（アフターサービス）に関する確約書

平成 年 月 日

公立大学法人奈良県立大学理事長 殿

住 所 _____

商号又は名称 _____

代 表 者 名 _____



保守（アフターサービス）に関する問い合わせ等は、下記の担当窓口において受付し、障害時は速やかに係員を現場へ到着させ、復旧対応することを確約します。

記

| 参加を希望する 入札物件 | | |
|-----------------------|---------|--|
| 平 日 | 名 称 | |
| | 住 所 | |
| | 電 話 番 号 | |
| | F A X | |
| 休 日 ・ 夜 間 | 名 称 | |
| | 住 所 | |
| | 電 話 番 号 | |
| | F A X | |

- ※1 文章は、変更しないでください。「記」以下は、任意で作成してください。
- ※2 保守（アフターサービス）窓口と入札者が別である場合は、その関係がわかる書類（契約書の写し、会社案内のパンフレット等）を添付してください。
- ※3 サービス体制フロー図（パンフレット等）を添付してください。

(別紙様式5)

入 札 書

| | | | | |
|---|--|--|--|-------------------------|
| 金 | | | | 円 <small>(単位 円)</small> |
|---|--|--|--|-------------------------|

ただし、平成28年度公立大学法人奈良県立大学複写サービス契約
(メーカー名) (品名、規格・品番)

入札保証金 免除

上記のとおり入札します。

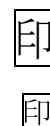
平成 年 月 日

公立大学法人奈良県立大学理事長 殿

入札者 住所

氏名

(代理人)



(別紙様式6)

入札書記載例

| | |
|--------------------------------|--------------------------|
| 入 札 書 | |
| 金 〇. 〇〇 円 =(単価=円)= | |
| ただし、平成28年度公立大学法人奈良県立大学複写サービス契約 | |
| (メーカー名) 〇〇 | (品名、規格・品番) 〇〇-〇〇〇 |
| 他仕様書のとおり | |
| 入札保証金 免除 | |
| 上記のとおり入札します。 | |
| 平成 年 月 日 | |
| 公立大学法人奈良県立大学理事長 殿 | |
| 入札者 住所〇〇〇〇 | |
| 氏名〇〇〇〇 | <input type="checkbox"/> |
| (代理人) 氏名〇〇〇〇 | <input type="checkbox"/> |

必ず1枚当たりの単価を記入してください。
(小数点以下第2位まで)
見積もった契約単価の108分の100に相当する金額(消費税及び地方消費税抜きの金額)記入してください。

機器のメーカー名、品名・規格・品番を必ず記入してください。

入札日(平成28年3月14日)を記入してください。

登録印を押印してください。
(代理人で参加している場合は、下記の代理人の押印のみでも可能です。)

代理人で入札に参加される
ときは、代理人の記名押印
がないものは、無効となります。

(注)

- ※ 入札書は、上記の要領で作成してください。
- ※ 入札単価は、見積もった契約金額の108分の100に相当する金額、つまり消費税及び地方消費税の額を含まない金額を記入してください。
- ※ 入札時には、封筒を持参してください。(入札箱に投函する際は、封緘してください。)
- ※ 入札は再入札が起こりえますので、入札書は2枚用意してください。

(別紙様式7)

委 任 状

平成 年 月 日

公立大学法人奈良県立大学理事長 殿

私は、下記の者を代理人と定め、下記の物件に伴う入札に関する一切の権限を委任します。

記

1 物件名 平成28年度公立大学法人奈良県立大学
複写サービス契約

2 代理人氏名



所在地
商号又は名称
代表者

